

当初より大きく変わった艦載機移駐計画 住民説明会の開催は国の責務だ

大平喜信衆院議員

VS

岩国市は求めてない
開催しないと判断した

稲田朋美防衛相

衆院予算委員会
論 戦
ハイライト



動画



住民より米軍都合を優先

岩国基地

負担の押し付けやめよ

日本共産党の大平喜信衆院議員は2月22日、衆議院予算委員会第1分科会で、米軍岩国基地（山口県岩国市）が、空母艦載機移駐などにより東アジア最大級の軍事基地に強化されようとしている問題を告発。住民の暮らしや安全より米軍の都合を優先する「日米同盟第一」の安倍政権をきびしく批判しました。論戦（大要）を紹介します。

大平議員 自治体に示した今後の艦載機移駐の具体的なスケジュールを示せ。

稲田防衛相 移駐は2017年の早ければ7月以降に。具体的には11月ごろ、FA18の2部隊が移駐、18年1月ごろ、EA18G部隊及びC2部隊、同年5月ごろ、FA18の2部隊が移駐する。E2Cから部隊更新されるE2Dは、2月から2、3カ月移駐前訓練を岩国で実施し、空母に搭載される。

大平議員 約60機、自衛隊機が約30機が配備されており、総機数は約160機になる。



稲田防衛相 約160機が常駐する米軍基地。東アジア最大規模の軍事基地へと大きく変質する。2016年当初計画と変わった点を示せ。

大平議員 当然、答えられるはず。5000鈴が6500鈴に増える。東京ドーム32個分、きわめて大きな変更であり、住民説明会を開催すべきだ。

稲田防衛相 今度は住民説明会の開催をしないとこの結論に至った。岩国市からは、説明会開催を求めないという回答があった。

大平議員 何機が移駐してくるのか。岩国基地全体で配備される航空機は何機になるのか。

稲田防衛相 61機が移駐する見込みだ。現在、米軍機が

大平議員 どの機種変更も騒音が増える要素。KC130空中給油機は12機から15機に増えている。F35Bも配備された。うるささ指数75以上

大平議員 自治体が態度決定する前に、住民の声が反映されることが必要不可欠だ。説明会開催は、政府にとつて最小限の責任だ。1日も早く、住民説明会を開催するよう強く求める。

稲田防衛相 質問通告を受けていないので答えられない。

大平議員 当然、答えられるはず。5000鈴が6500鈴に増える。東京ドーム32個分、きわめて大きな変更であり、住民説明会を開催すべきだ。

米軍いいなり・ごまかし許せない！

F35Bの部品こっそり改修

防衛相認める 危険知り訓練飛行

昨年10月にウエポンベ
イ（兵器庫）内で出火事
故をおこしたステルス戦
闘機F35B——不具合が
生じたとされるブラケッ



空中給油を受けるF35B

ト（電線を束ねる支持金
具）を米軍が、こっそり
設計変更したものに交換
していたことが22日に開
かれた衆院予算委員会分
科会で明らかになりました
。日本共産党の大平喜
信議員の質問に、稲田朋
美防衛相が答えました。
F35Bは今年1月、重
大事故の原因究明がなさ
れないまま岩国基地への
配備が強行されました。
F35Bの安全性につい
て防衛省はこれまで「岩

国基地に展開される機体
を点検し、異常がなかっ
た。飛行前後にブラケッ
トの点検をおこなうな
ど、再発防止策を実施し
ている」と強調してきま
した。

大平氏が、米軍の統合
打撃戦闘機計画室の責任
者が記者会見（昨年12月）
で「事故以前から（ブラ
ケットの）問題を知って
いた」「新たなブラケッ
トの取り付けをおこなっ
ているが、事故を起こし
た機体は改造がされてい
なかった」「改造されて
いないBモデルが飛行し
ており、リスクは高い」

などと述べていることを
示して、「岩国基地へ配備
されたF35Bのブラケッ
トは改造されていること
を確認しているのか」と
質問。

稲田防衛相は「（会見）
報道の内容は承知してい
ないが、今年一月、設計
変更されたブラケットに
交換されていると米軍か
ら報告を受けている」と
答弁。ブラケットに問題
があることを知りつつ米
軍が試験・訓練飛行を続
け、ひそかにブラケット
を改修していたことを事
実上認めました。

E2Dの訓練は艦載機移駐の前倒し

大平議員は、早期警戒機E2
Dの移駐前訓練について、「整
備・支援部隊は岩国に残留する
のか」と質問。「米軍の運用の
問題で承知していない」と答弁

した稲田防衛相に、岩国基地
のホームページに載っている
「E2Dの部隊は」既に岩国基
地やそのテナント部隊と一体
化している」という同部隊の

海軍中佐の発言を示
し、「自治体の判断

を前にした移駐計画
の前倒しであり、準
備行為などという
ごまかしは許されな
い」と批判しました。



岩国基地の早期警戒機E2D

瀬戸内海上空で空中給油

米軍と防衛相 否定せず

「米軍が瀬戸内海上空や中国地方
の山間部で空中給油をおこなっ
たのではないか」。大平喜信議員が
2月22日の衆議院予算委員会第1
分科会で指摘しました。

大平氏は「動画投稿サイト
の軍事専門チャンネルに岩国
基地所属のF A 18が、瀬戸
内海上空で空中給油を受けて
いる動画がアップ（昨年5月
17日）されている」と追及。

稲田朋美防衛相は「動画の

信ぴょう性について、米軍の
公式サイトでないのでコメン
トする立場にないという回答
を得ている」と答え、米軍の
無謀な空中給油を否定しませ
んでした。